

令和7年度 美術科 <第3学年> 年間指導計画と評価規準

美術科 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようになる。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

美術科 第3学年の目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

第3学年間指導計画（評価規準）

★ 知は、知識・技能 思は、思考・判断・表現 主は、主体的に学習に取り組む態度

月	単元名	指導内容	評価規準	評価方法
4	オリエンテーション ／大切なものを スケッチで 伝える <2.5 時間>	《I(1)インテ-ジョン》 ○1 年間の美術の学習 鑑賞(1)ア (7) 《表現～絵画》 ○伝えるため、描くもののよさを考え、表現を工夫して鉛筆スケッチができる。 ○互いの作品を鑑賞し、表現の意図や工夫について考え見方・感じ方を深める。 表現(1)ア (7) 共通事項(1)アイ	<div>知</div> <ul style="list-style-type: none"> ・美術に対する心構えを学び、授業の進め方や注意事項を理解できる。 ・造形的な特徴などを基に、形や色彩、明暗、質感などがもたらす効果やよさや美しさ、印象などを自分の伝えたいイメージの表し方・捉え方として理解している。 ・線の強弱や水の加減などの鉛筆や絵の具の生かし方などの基本を再確認し、意図に応じて工夫して表している。 	授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト
5			<div>思</div> <ul style="list-style-type: none"> ・造形的な特徴などを基に、形や色彩、明暗、質感などがもたらす効果やよさや美しさ、印象などを自分の伝えたいイメージの表し方・捉え方として理解している。 ・線の強弱や水の加減などの鉛筆や絵の具の生かし方などの基本を再確認し、意図に応じて工夫して表している。 	
			<div>主</div> <ul style="list-style-type: none"> ・美術の授業に興味をもち表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 ・スケッチで表現し伝えることのよさを味わい、自分なりに大切なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。また、友だちの表現や発表から大切なものを意味や考え方を知ろうとしている。 	
	ひと目でわかる みんなの色、 デザイン <3.5 時間>	《表現～デザイン》 ○色彩の色味や明るさ、鮮やかさを捉える学習や、色彩から感じる優しさや楽しさ、寂しさなどを捉えることができ、色彩の組み合わせによる構成の美しさを捉えることができる。 (色彩の特徴や効果を	<div>知</div> <ul style="list-style-type: none"> ・美術の技法や手順を理解し、素早く丁寧に作業を行うことができる。作品をより良く展示するための台紙を制作することができる。 	授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト
			<div>思</div> <ul style="list-style-type: none"> ・美しいとされるデザインのモノづくりを鑑賞し、生活空間にもたらす変化や豊かさについて考える。デザインとは何かを話し合い、話し合ったデザイン性を作品に落とし込むことができる。形や装飾などの工夫がみられる。自分の作品や友達の作品の良さや美しさを感じ取り言葉にすることができる。 	

		深く知る) 表現(2)ア(7) 共通事項(1)ア、イ	主	<ul style="list-style-type: none"> ・デザインする活動の喜びを味わい主体的に使う人の立場や気持ちを考えて構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・デザインする活動の喜びを味わい主体的に使う目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 	
7	仏像の表情 ～飛鳥から鎌倉まで 変遷～ <2時間>	《鑑賞》 ○顔や手の表情がもたらす効果による全体のイメージなどを捉え、仏像彫刻の特色やよさや美しさに関心を持ち、作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深める。 鑑賞(1)ア(7) イ(1) 共通事項(1)ア、イ	知 思 主	・形や材料などの性質、それらが感情にもたらす効果や、顔や手の表情や、質感、空間などを基に、よさや美しさなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 ・興福寺の阿修羅の顔の表情を観察して、どんな感情なのか考えることができる。仏像の姿勢に込められた思いについて考えることができる。 なぜ仏像はつくられたのか、考えることができる。 ビジュアルや作品の時代背景などを観察して、感じたことを言葉で表現することができる。 時代によって特徴の異なる仏像を観て、仏像は何を発信しているのか考え、仏像の見方・考え方に興味を持って取り組んでいる。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、自分の課題を見つけ、次に生かそうとしている。	授業観察 鑑賞カード 定期テスト
	15歳の自画像 (自分の存在証明) ／私自身を見つめて <8時間>	《表現～絵画》 ○自分の心の中を見つめ、自分らしさや個性を考えたりして主題を生み出し、構図や表情などの効果を考え、絵の具や用具などの特性を生かし意図に応じて創意工夫して絵や立体で表現する。 表現(1)ア(7) 表現(2)ア(7) 鑑賞(1)ア(7) 共通事項(1)ア、イ	知 思 主	・構図や顔の角度、表情やしぐさ、背景や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴を基に、自分の印象などを全体のイメージで捉えることを理解している。 ・自分の姿を深く見つめ感じ取ったことや心の内面などを基に主題を生み出し、構図や表情などの効果を考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 ・造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 ・自画像づくりの活動の喜びを味わい主体的に自分の姿から感じ取ったことや心の内面などを基に構想を練ったり、構図や表情など意図に応じて表現方法を創意工夫して創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・自画像づくりの活動の喜びを味わい主体的に造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表情の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
8	夏期休暇課題 ポスターなど	希望者のみ			
9	自分へ贈る 卒業記念品 (錫の器づくり) <9時間>	《表現～デザイン、工芸》 ○使う場面や飾る場所、思いなどから主題を生み出し、形や色彩、材料の効果を考え、意図に応じて自分の表現方法を追求して見通しを持ってデザインする。 表現(1)イ(7) 表現(2)ア(7) (1) 鑑賞(1)ア(1) 共通事項(1)ア、イ	知 思 主	形や色彩、材料の質感などに着目し、意図や効果などを捉え、材料や用具の特徴を生かし、見通しをもって作ることができる。鑑賞から自分の作品に生かすことができる。彫刻刀の安全な使い方で作成できている。 使う場面や飾る場所、込めた思いなどをもとに、形や色彩、材料の効果を考え、構想を練ることができる。自分の良さや、可能性を見出し、今の自分らしさを表現できる。自分の作品や友達の作品の良さや美しさを感じ取り言葉にすることができる。 彫りの制作に関心をもち、試行錯誤している。授業を具体的に振り返り、気づきや学び、自分の課題を見つけ、次に生かそうとしている。 友達の作品の良さや美しさ工夫点などを感じ取り、見方・考え方を深めることができる。	授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト
10					
11					
	ルネサンスが 目指したもの <2時間>	《鑑賞》 ○ルネサンス期前後の作品を鑑賞し、表現の特徴や美しさ、シンボルとし	知	・色彩などが感情にもたらす効果や、表情やしぐさ、構図や背景などを基に、全体のイメージや作風などを捉えることを理解している。	授業観察 鑑賞カード 定期テスト

12	あの日を忘れない 「ゲルニカ」 ／「誕生」の鑑賞 ＜2時間＞	ての図像、時代背景などに関心を持たせ、作者の意図と創造的な工夫、国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、見方や感じ方を深める。 鑑賞(1)ア(ア) イ(イ) 共通事項(1)ア、イ	国	・ルネサンス以前との表現の違いに着目し、よさや美しさを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫、美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	授業観察 鑑賞カード 定期テスト
		《鑑賞》 ○絵に込められた作者の訴えたいことなどに関心を持ち、造形的な美しさなどを感じ取り、社会における美術の力について考えるなどして、見方や感じ方を深める。 鑑賞(1)ア(ア) 共通事項(1)ア、イ	国	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的にルネサンスの表現の特徴や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、時代背景や美術を通じた国際理解や美術文化の継承と創造について考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	
			国	・形や色彩などが感情にもたらす効果や、物の組み合わせや構図などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。	
1	その一枚が 人を動かす ／写真と言葉で伝えるメッセージ ＜6時間＞	《表現～デザイン・絵画》 ○写真やポスターデザインに関心を持ち、伝えたい情報やイメージ、伝える場面を基に主題を生み出し、文字の形や色彩、構成、伝達するイメージ、伝達効果などを考え、見通しを持ってデザインし表す。 表現(1)イ(イ) 表現(2)ア(ア) イ(イ) 鑑賞(1)ア(イ) 共通事項(1)ア、イ	国	・イラストレーションや写真、文字の形や色彩、構成などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、伝達するイメージなどを捉えることを理解している。 ・絵の具や写真の特性・効果などを生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しを持って創造的に表している。	授業観察 振り返りシート 作品 定期テスト
2			国	・伝えたい情報やイメージなどを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて形や色彩、イラストレーションや写真、文字による伝達の効果と調和のとれた洗練された美しさなどを総合的に考え、表現する構想を練っている。 ・伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	
3			国	・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝える目的や機能を考えて美しく印象に残るポスターなどの構想を練ったり、意図に応じて自分の表現方法を追求し見通しを持って創造的に表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に伝えたい情報やイメージとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の意図と創造的な工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	